

【オリコンサルグローバル社員 東アジア交通学会に登壇し提言発表】



東アジア交通学会 に登壇し提言発表

オリコンサル
グローバル社員

マレーシアで開かれた第15回東アジア交通学会（EASTS2023）に、オリエンタルコンサルタンツグローバル交通計画部の津村優磨氏が登壇し、交通公平性の実現に

向けた公共交通政策の提言について発表した。写真。

同氏は、持続可能な交通政策のセッションに参加。同社がJV幹事会社として日本コンサルタンツと実施している「インドネシア国ジャカルタ首都圏都市交通政策統合プロジェクトフェーズ3（JUTPI-Phase3）」の一環である交通調査結果を基に、開発途上国の都市におけるシエンダーの観点から、全ての人々に対して公平に交通アクセスを提供できる政策提言を説明した。

EASTSは、アジア最大規模の交通分野での国際会議で、交通の諸問題に関わる研究者と交通課題などの解決に取り組む専門家が一堂に会して2年に1度開かれる。今回はクアラルンプール郊外のシヤール・アラムで4日から7日にかけて行われた。